

「世界の子どもたちのための平和と非暴力の文化の10年」記念



2006年度 国際ユース作文コンテスト（若者の部 応募要項）

国連は、2001年から2010年までを「世界の子どもたちのための平和と非暴力の文化の10年」と定め、学校をはじめ私たちのあらゆる生活の場において平和と非暴力の実践を奨励しています。そこで、私たちが築いてゆく21世紀の世界を展望し、本年度の国際ユース作文コンテストは、『グローバル化社会における共生へ向けて～寛容と多様性の促進～』をテーマに作品を募集します。

- テーマ **『グローバル化社会における共生へ向けて～寛容と多様性の促進～』**
今日、国際交流が盛んになる一方で、異文化に対する理解の欠如や偏見、社会の排他性等が不満の種となり、若者たちの間でも暴力的な衝突へと発展するケースが世界各地で増えています。様々な文化やバックグラウンドをもつ人々が平和に共生するにはどうすればよいでしょう。活力に満ち、調和した多文化社会を築くために若者はどのような貢献ができるでしょう。具体的な活動やプロジェクトを提案してください。
- 応募資格 若者の部（高校1年生から25歳まで）
- 応募規定
 1. 日本語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語のいずれかで応募してください。ワープロ可。
 2. 日本語の場合、2000字（400字詰原稿用紙5枚）以内。外国語の場合、1000語以内。
 3. 作品には表紙をつけ、次の①～⑪を明記してください。（不備の場合は選考対象になりません。）
①部門（若者の部と明記） ②タイトル ③氏名 ④現住所（含郵便番号） ⑤電話番号 ⑥FAX
⑦Eメール ⑧国籍 ⑨年齢（2006年6月30日現在） ⑩性別 ⑪所属（学校・学年）
 4. 応募作品は自作、未発表のものに限ります。応募作品は返却しません。応募作品の著作権は主催者に帰属します。
 5. 学校等の団体に応募される場合は、応募者一覧と担当指導者名を添付してください。
- 応募方法 郵送またはEメール（下記応募宛先まで）
- 応募締切 2006年6月30日（金）必着
- 各賞 文部科学大臣奨励賞／各部門1点（賞状と副賞10万円）
優秀賞／各部門2点（賞状と副賞5万円）
入選／各部門5点（賞状と賞品）
佳作／各部門25点（賞状と賞品）
その他、該当者（校）には努力賞・学校特別賞が、また応募者全員に記念品が送られます。
* 2006年11月23日（木・祝）に東京で授賞式を行いますので、文部科学大臣奨励賞の受賞者には事前にご案内を差し上げます。また、授賞式に先がけて開催される「国際ユースフォーラム」にご招待します。
* 文部科学大臣奨励賞受賞者には、協賛の日本航空より、東京で開催される授賞式に出席するためのエコノミークラス航空券が提供されます。
- 発表 2006年11月上旬 五井平和財団ホームページにて各賞を発表します。
各賞の賞状および賞品は、本年12月中旬に発送予定です。
- 審査委員 西園寺昌美（財団法人 五井平和財団会長）
鈴木斌（元全国高等学校国語教育研究連合会会長）
千玄室（茶道裏千家前家元）
高島肇久（外務省参与）
都倉俊一（作曲家）
富岡賢治（群馬県立女子大学学長、元文部省生涯学習局長）
野村彰男（早稲田大学大学院客員教授、前国際連合広報センター所長）
美内すずえ（漫画家）
葉祥明（絵本作家） * 敬称略・50音順
- 応募宛先／
問い合わせ先 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-4-5 平和第1ビル
財団法人 五井平和財団 「国際ユース作文コンテスト」係
電話 03(3265)2071 FAX 03(3239)0919
essay@goipeace.or.jp <http://www.goipeace.or.jp/>
- 主催 財団法人 五井平和財団
- 後援 文部科学省、ユネスコ本部、NHK、日本経済新聞社、東京都教育委員会
- 協賛 日本航空、株式会社トンボ鉛筆